

・基本単価一覧表掲載の建設資材の内、ナフサ由来とされるもの

区分	コード	名称	規格	単位
塩化ビニル管（PVC）	TP0941	硬質塩化ビニール管	VM 350mm×4m	本
	TP0942	硬質塩化ビニール管	VM 400mm×4m	本
	TP0943	硬質塩化ビニール管	VM 450mm×4m	本
	TP0944	硬質塩化ビニール管	VM 500mm×4m	本
	TP0951	硬質塩化ビニール管（RR管）	75mm×5m	本
	TP0952	硬質塩化ビニール管（RR管）	100mm×5m	本
	TP0953	硬質塩化ビニール管（RR管）	125mm×5m	本
	TP0954	硬質塩化ビニール管（RR管）	150mm×5m	本
	TP0955	硬質塩化ビニール管（RR管）	200mm×5m	本
	TP0956	硬質塩化ビニール管（RR管）	250mm×5m	本
	TP0957	硬質塩化ビニール管（RR管）	300mm×5m	本
VP管	TP1105	硬質塩ビ管VW	30mm×4m	本
	TP1110	硬質塩ビ管VP	100mm×4m	本
	TP1112	硬質塩ビ管VP	150mm×4m	本
ポリエチレン製品	TP1441	高密度ポリエチレン管（ダブル）	φ75	m
	TP1442	高密度ポリエチレン管（ダブル）	φ100	m
	TP1443	高密度ポリエチレン管（ダブル）	φ150	m
	TP1485	ポリエチレン薄肉吸水管	φ50×4m	m
シート・樹脂製品	TP2176	止水板（塩ビ製）	150×5 CF	m
	TP2180	止水板（塩ビ製）	200×5 CF	m
	TP2510	ブルーシート（PE）	#2000	m ²
	TP2515	ブルーシート（PE）	3.6m×5.4m	枚
	TP2516	土木シート（塩ビ系）	t=1.5mm	m ²
	TP2518	ビニールシート	t=0.1mm	m ²
	TP2520	埋設表示シート	幅150mm	m
	TP2555	土のう（PE）	62×48cm	袋
樹脂製側溝蓋	TT1861	レジン集水蓋	300用 T-25	枚

積算資料 石油系資材ウォッチ

2026
7

《臨時速報》原油価格上昇に伴う、建設資材への主な影響について

背景

中東情勢の悪化に伴い原油価格が上昇、その影響が一部の資材を直撃している。そのため、原油価格の動向が市況に影響する資材について、主なものを臨時速報する

留意点

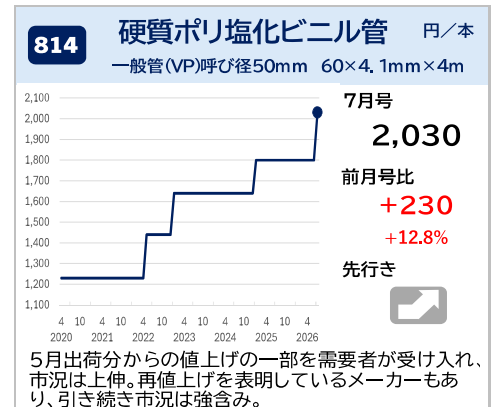
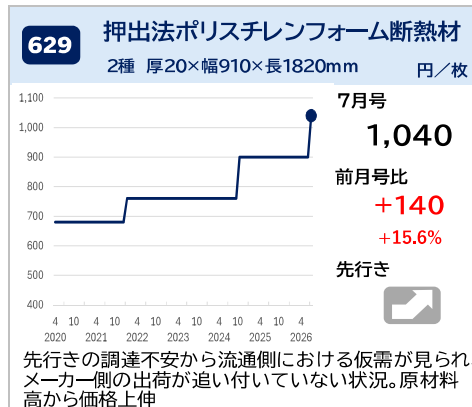
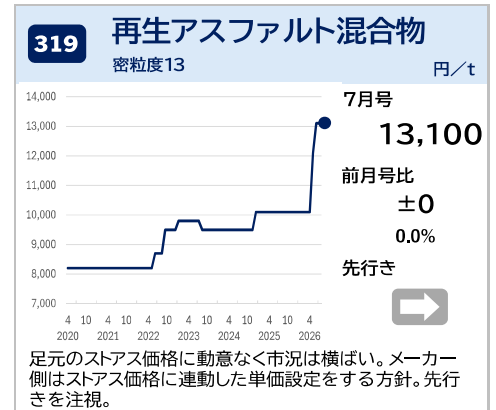
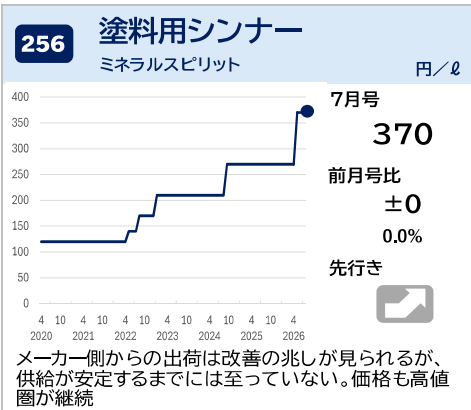
資材単価のご利用に当たっては、積算資料 最新号の価格情報をご参考ください



(東京地区)

積算資料 ページ	品名	規格	原油動向の影響について			価格見通し		コメント
			影響度	需給 リスク		来旬	来月	
100	生コンクリート	21-18-20N	セメント+輸送	中	中	横ばい		協組がバトロール給油の供給状況を注視
230	型枠はく離剤		原油	中	中	横ばい		一部メーカー側で出荷停止・制限の動き
251	鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 1種	ナフサ	強	中	強含み		メーカーからの出荷は改善傾向も安定供給には至らず
256	塗料用シンナー		ナフサ	強	中	強含み		メーカーからの出荷は改善傾向も安定供給には至らず
259	軽油	ローリー	原油	強	中	横ばい	横ばい	補助金支給により、横ばい推移
261	潤滑油		原油	強	中	横ばい	横ばい	メーカー側で出荷停止・制限の動き
319	再生アスファルト混合物	密粒度13	原油+燃料+輸送	強	小	横ばい		プラントが随時改定、地域差あり
330	ストレートアスファルト	針入度60~80 ローリー	原油	強	中	横ばい		大手元売は価格改定せず、横ばい
331	アスファルト乳剤	PK-3 PK-4	原油	強	中	横ばい		メーカーの値上げが進み、市況上伸
332	ポリマー改質アスファルトⅡ型	耐摩耗用 耐流動用	原油	強	中	横ばい		メーカーの値上げが進み、市況上伸
525	NATM工法用シート	EVA+透水性緩衝材	ナフサ	中	大	強含み		一部メーカーで値上げ打ち出し
538	目地板		原油、ナフサ	中	中	強含み		一部メーカーで出荷調整の動き
577	防水材		原油	強	中	強含み		原材料高騰により市況強含み
578	建築用シーリング		ナフサ	中	中	強含み		大手メーカー各社で値上げ打ち出し
583	屋根下葺材		原油	強	中	強含み		一部メーカーで値上げ打ち出し
620	構造用合板	特類(針葉樹)2級CD12×910×1820mmF☆☆☆☆	ナフサ+輸送	中	中	強含み		フェノール樹脂接着材に供給懸念。
629	断熱材	押出法ポリスチレンフォーム	ナフサ+輸送	中	中	強含み		原材料高騰により市況強含み
814	硬質ポリ塩化ビニル管	一般管(VP)	ナフサ(PVC)	中	中	強含み		一部メーカー側で出荷停止・制限を継続

※軽油・A重油については毎月上旬・中旬・下旬発刊「デジタル物価版」で価格情報を速報しています



中東情勢緊迫化に伴う建設資材価格・需給動向（調査）

参考資料 3

— 中東情勢の影響が懸念される主な建設資材 —

※月刊『建設物価』2026年7月号 東京

ホルムズ海峡の海上輸送リスク・原油価格上昇を背景に、石油系原料依存度の高い資材で影響が顕在化

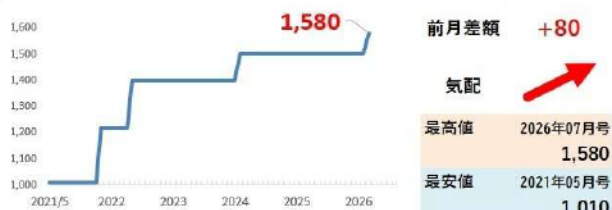
2026年6月上旬調べ

2020年6月15日時点

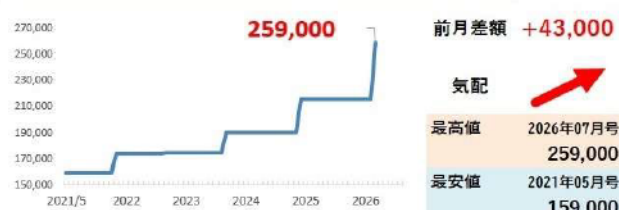
品 名	規 格	単位	価格動向			需給動向		原料系統	概況(要点)	掲載 ページ
			価格	前月比	気配	現在	見通し			
塗料	鋼構造物用塗料 (変性エポキシ樹脂 下塗り塗料)	kg	1,580	上伸	強基調	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	値上げ表明を背景に注文急増。一部製品で受注停止・出荷調整により納期遅延が継続。資材確保を優先する需要家は値上げを受け入れた。	197
塗料用シンナー	比重0.79	ℓ	370	横ばい	強含み	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	サプライチェーンの目詰まりを背景として続いていた需給ひっ迫は、依然解消に至らず。主要各社で受注再開も進むが、数量制限・納期未定の条件付き対応にとどまる。	199
再生アスファルト 混合物	密粒度13 (東京14区)	t	13,000	横ばい	横ばい	均衡	均衡	アスファルト	主原料ストアスは前年実績ベースの供給を維持し支障なし。メーカー各社はストアス高止まりによる製造コスト増加分の製品価格への転嫁に向け交渉を継続している。	211
防水材	防水工事用 アスファルト3種 針入度20～40 (25kg袋)	t	259,000	上伸	強基調	ひっ迫	ひっ迫	アスファルト	原材料価格の高止まりが続く中、今後も供給制約や追加の価格改定が継続する可能性が高く、資材調達や工期への影響に留意が必要な状況にある。	456
建築用断熱材	押出法ポリスチレン フォーム1種bC 30×910×1820	枚	1,680	上伸	横ばい	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	石油化学系原料依存で供給制約継続。6/1出荷分でさらに価格改定、緊迫化前比で大幅上伸。複数社が追加価格改定を示唆し、当面は調達コスト高止まりと数量制約が同時に継続する見込み。	516
硬質ポリ 塩化ビニル管	VP100 4m	本	5,600	上伸	強基調	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	塩ビ樹脂等の原材料調達不安定で供給制限継続。塩ビ管メーカー各社は相次いで追加の価格改定を実施しており、その一部が浸透。先行きも強基調で推移する見通し。	688
軽油	ローリー	ℓ	127	上伸	強基調	やや ひっ迫	やや ひっ迫	原油 (軽油)	政府の備蓄放出・代替調達拡大で直ちに供給が懸念される情勢ではない。インタンク向け等も緩和方向でタイト感は落ち着く。激変緩和措置で価格抑制継続。	788

◆ 主要品目 価格推移グラフ

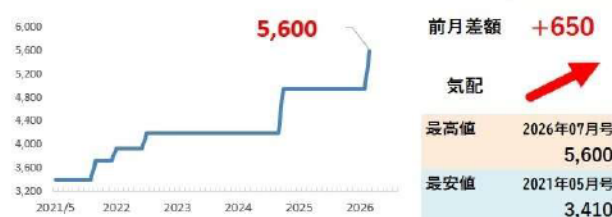
塗料 鋼構造物用塗料 (単位: 円/kg)



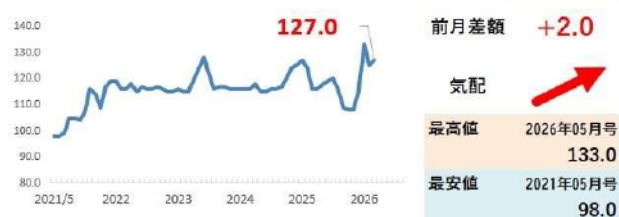
防水材 アスファルト3種 針入度20～40 (単位: 円/t)



硬質ポリ塩化ビニル管 VP100 4m (単位: 円/本)



軽油 ローリー (単位: 円/ℓ)



【価格】赤字: 前月上伸 黒字: 前月変わらず 青字: 前月下落

【前月差額】2026年7月号(東京)と2026年6月号(東京)を比較

【気配】2026年7月号(東京)時点での価格見通し

【最高値・最安値】2021年5月号以降の最高値と最安値を表示。なお、最高値、最安値の表示月号はその価格を最初に記録した月号を表示

お問い合わせはホームページの掲載内容、その他に関するお問い合わせからお願いします

問い合わせ先: 一般財団法人 建設物価調査会 調査統括部

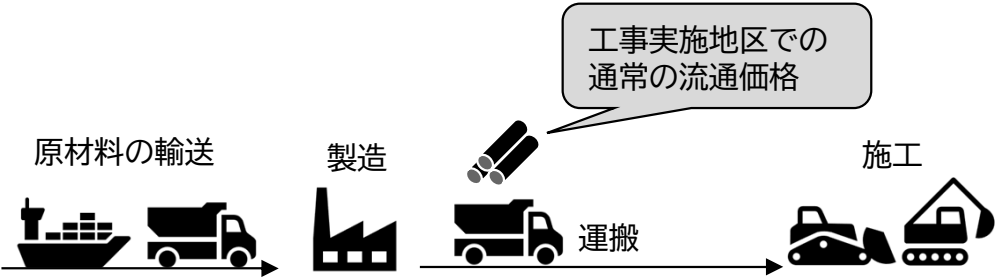


中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更について

- 国土交通省では、昨今の中東情勢の変化に伴うナフサを由来とする建設資材について、供給の偏りや流通の目詰まりの解消に努めているところ。
- 受注者が安心して受注・施工できる環境を整備する観点から、ナフサを由来とする建設資材について、代替資材の調達や流通経路の見直し等、追加で必要となる内容を、受発注者間協議の上、設計変更する運用を、直轄工事において導入。

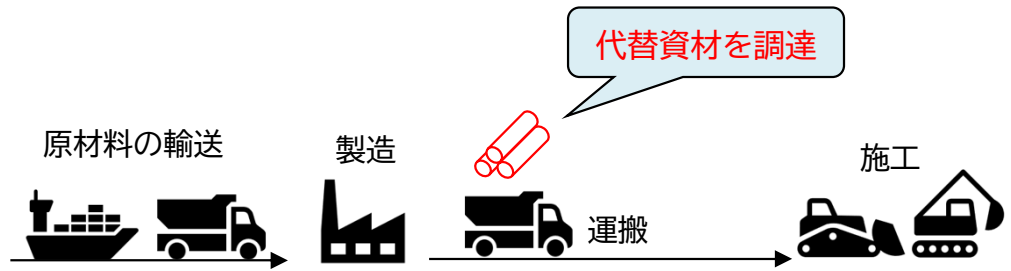
当初契約

工事実施地区での通常の流通価格により資材を調達



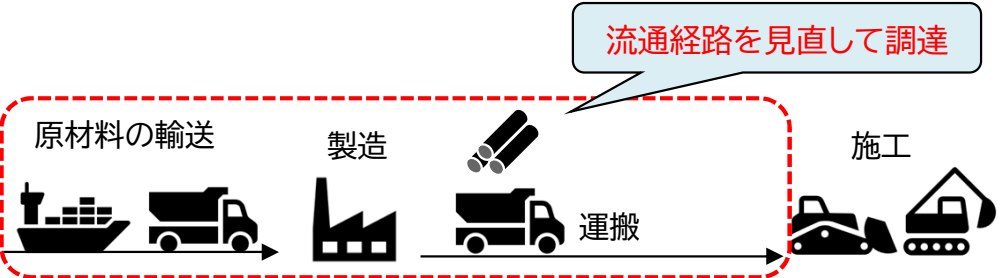
設計変更 (ケース①)

代替資材を調達
→ 代替資材で設計変更



設計変更 (ケース②)

設計図書どおりの資材を流通経路を見直して調達
→ 調達地区の価格(運搬費も考慮)で設計変更



設計変更 (ケース③)

設計図書どおりの資材を調達
(ただし、流通状況を踏まえた調達経費が反映された価格)
→ 実際の調達価格で設計変更

